

土橋中学校
学校だより

絆

(きずな)

= 8月号 =



Tsuchibashi Jr.Hi
同学・共働・琢磨

発行
令和4年8月24日
日置市立土橋中学校
日置市伊集院町土橋1350
TEL 099-273-9230
責任者
校長 柚木 義哉

正解じゃなく、新しい答えを探そう

校長 柚木 義哉

新型コロナウイルス感染症の第七波が急拡大し、連日、過去最大の感染者数が報告されている8月初旬にこの拙文を書いています。校庭を見ると、テニス部の諸君が少ない人数ながらもボールを一生懸命追い回しています。教室では、夏休みの課題や自主学習で勉強している生徒が何人もいます。夏休みにもかかわらず、このように生徒の姿を見ることができると喜びを感じています。例年よりも暑い夏のように思いますが、感染症予防に加え、熱中症予防にも十分ご注意ください。

さて、話は大きく変わりますが、私が幼い頃、路線バスに乗っていると、黒い革力パンを肩から提げた制服・制帽姿の車掌さんが乗っていて、パチンと切符を切ってくれました。肩幅に両足を広げ、揺れるバスの中なのにどこにも手をつかず、足だけで立って切符を切る姿に子どもながら「すごいなあ」と思っていたものでした。しかし、現在ではその姿を見ることはありません。なぜなら、降車ボタンが取り付けられたバスのワンマン化が進み、切符を切るというその仕事が必要とされなくなりました。今の保護者の方々の中でもバスの車掌さんは御存知ないかもしれません。

米テューク大学のキャシー・デビッドソン教授は「2011年に小学校に入学した子どもの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就く」と言っています。また、英オックスフォード大学のマイケル・A・オスボーン教授は、「10年後、今ある職種の半分がAIによってなくなる」と予測する論文を2014年に発表し、世界に衝撃を与えました。

2022年の今、両教授の予測の通り、いろいろな職種がなくなっていくたり、大きく変化したりしていく状況は実際に起こっています。しかも、我々大人が経験しなかったスピードで変化しているのです。

ある「マーシャル」で「正解じゃなく、新しい答えを探そう」というフレーズを目にしました。「新しい答え」とは、「多様な他者と協働的に対話を重ね、正解のない課題にみんなが納得できるより良い答え(納得解・最適解)のこと」を意味していると思います。

これからの時代を端的に言い表しており、目の前にいる近い将来を担う子どもたちとともに、私たち大人もいっしょに取り組んでいくべき姿勢なのではないでしょうか。

命を救う奇跡のつながり

先日の人命救助に関して、8月9日(火)に日置市消防本部から、8月19日(金)に日置警察署から本校生徒に感謝状が贈呈されました。

心臓マッサージを受けた男性は回復され、社会復帰もされているということでした。今回の事は、本当に命を救った奇跡のつながりでした。

自転車でツーリングしていた男性が倒れたのは、土橋小へ向かう車道の真ん中ほど。そこに通りかかった生徒と家族が発見し、母と弟たちが交通整理をする中で、生徒が通報と心臓マッサージを開始。

生徒は、前日講習を受けた心臓マッサージのポイントをしっかり繰り返しながら的確にマッサージができたようで、救急隊員(昨日の講師の方)の措置があつて命が救われた」とのお話でした。今回の事は、男性の命を救ったことはもちろんですが、その方の家族の未来も救ったことになると思います。

命を守るための行動を日頃より意識し、今後も救命救急講習を始め、全ての訓練を大切に取り組んでいきたいと思っています。



警察署からの贈呈式



消防本部からの贈呈式

第73回土橋幼小中校区大運動会について

(日時)
令和4年9月25日(日) 8時30分入場行進開始
12時30分終了予定

(場所)
土橋中学校グラウンド
昨年同様、感染症・熱中症対策を行い午前中開催とします。ご入場の際は、次の点を御確認ください。

- ① 入場口は、正門側渡り廊下奥の一箇所とします。
- ② 入場口で、検温、手指消毒、受付名簿への記入をお願いします。
- ③ 受付を終えた方は、手首にリボンをつけて頂きます。
- ④ 中学校には駐車場はありませんので、小学校や地区公民館をご利用ください。

感染症拡大防止のため御理解・御協力を願います。なお、感染症拡大の状況によっては、変更点も予想されます。その際は、公民館放送等で連絡いたしますので御承知ください。



第72回運動会より

1学期の学校評価について

生徒、保護者、教師による1学期の学校教育に関するアンケートを行いました。評価の高かった項目と評価の低かった項目についてお知らせします。

- 評価の高かった項目(4段階評価)
- ① 各種通信や学級PTA、日頃の連絡等で、学校や生徒の様子を保護者と共有できているか(3.6)
 - ② 主体的・対話的で深い学び(3.5)
 - ③ 特別支援教育の視点に立った、一人一人のニーズに応じた支援の充実が図れているか(3.5)
- ※①に関しては、教師、保護者、生徒とも高い評価でした。今後も学校の様子積極的にお知らせします。②は、教師の評価(3.1)に対し、生徒の評価(3.9)となっており、教師自身の授業改善への意欲がうかがえます。③に関しては、教師(3.0)に対し生徒(3.7)であるので、よりよい支援のあり方を更に研修していきます。

○評価の低かった項目(4段階評価)

※家庭学習の充実に向けた具体的な支援がなされているか(2.8)

※全26項目の中で唯一3を下回ったのは、この項目だけでした。これは、宅習時間の目安にした評価だったためかとは思いますが、今後は更に個に応じた自宅学習課題を設定するなど具体的な支援に努めます。

全体的に教師の評価よりも生徒、保護者の評価が高い傾向がありました。今後も自分たちの実践を顧みながら教育活動を進めていきます。



4月 1年生英語授業



6月 生徒集会読み聞かせ

日	曜	9月の主な行事予定
1	木	始業式 身体測定 大掃除
2	金	3年実力テスト
5	月	巡回図書 小中合同運動会練習①
6	火	生徒集会
7	水	小中合同運動会練習②
10	土	土曜授業 土橋音頭練習
14	水	小中合同運動会練習③ 第1回生徒会選挙 管理委員会
16	金	運動会予行
19	月	敬老の日
20	火	生徒集会
21	水	小中合同運動会練習④
23	金	秋分の日
25	日	第73回土橋幼小中校区合同大運動会
26	月	休養措置
28	水	緑化活動
29	木	第2回生徒会選挙管理委員会